

石井小学校だより 「豊かな心, 楽しい学校, 地域で育つ子供たち」



みのり

第10号

令和8年2月発行

校長 小口 省吾

感謝でつなぐ学校のバトン



厳しい寒さの中にも、心と窓の外に目をやると、梅のつぼみがほころび始めたり、日差しにわずかな春の兆しを感じたりする頃となりました。

早いもので、令和7年度も残すところ1か月あまりとなりました。今月は、いよいよ「6年生を送る会」が開催されます。現在、校内のあちらこちらで、これまで学校の顔として下級生を優しく、時に力強くリードしてくれた6年生へ感謝を伝えようと、準備が着々と進められています。その中心を担っているのが5年生。6年生に喜んでもらおうと一生懸命に取り組む姿からは、「次は自分たちがこの学校を引き継いでいくのだ」という自覚と頼もしさが伝わってきます。6年生にとっての小学校生活最後のひと月が、思い出に残るすばらしい時間となるようにしていきたいと思います。

授業参観・懇談会

2月4日・9日・12日の3日間、今年度最後となる懇談会と授業参観を実施しました。

授業参観は、1～5年生とジャンプクラスは、各教科の学習や総合的な学習の時間の発表等の内容を各教室で、6年生は学年合同で、保護者に感謝の気持ちを伝える内容を体育館で実施しました。懇談会や授業参観を通して、お子様の成長を実感していただけたのではないのでしょうか。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。



お詫びと訂正

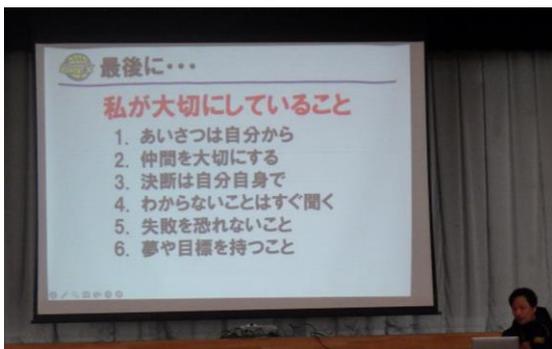
先日お配りいたしました「学校だより1月号」におきまして、鈴木様のお名前に誤りがございました。「鈴木豊美」様と記載すべきところを、「鈴木豊子」様と誤って記載してしまいました。鈴木様にご不快な思いをさせ、多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

6年 石井っ子夢教室

1月22日に、本校体育館にて、6年生を対象とした「石井っ子夢教室」が行われました。今年度は、プロバスケットボールチーム宇都宮ブレイクスU-18のヘッドコーチである荒井尚光様を講師に招き、ご自身の経験に基づいた熱いお話をさせていただきました。

プロスポーツ選手を育てることへのやりがいやチームスポーツのよさなどを話していただく中、特に印象的だったのは「挨拶は自分からすること」「仲間を大切にすること」というお話でした。プロの世界で活躍される荒井様が、技術以前にこうした人との繋がりを最も重視されていることに、6年生は驚きとともに納得した表情を浮かべていました。

中学校へ進学してからも、学んだ多くの教えを糧（かて）として、それぞれの夢に向かって真っすぐに突き進んでいってほしいと思います。



ランチルーム給食

本校では食育の一環として、ランチルーム給食を実施しています。ただ楽しく食べるだけでなく、①自分で料理を選んで食事量や栄養バランスを考える力を養い、②体に必要な栄養の組み合わせを意識し、③栄養教諭による講話（マナーや完食の大切さ）を通して生産者や調理員の方々への感謝の気持ちを育むことをねらいとしています。

特に6年生は卒業を前にしたスペシャルな「デザートバイキング」、1～5年生も「ミニデザートバイキング」を予定し、思い出に残る素敵な会食になるよう取り組んでいます。



第4回魅力ある学校づくり地域協議会

2月12日に、今年度の最終回となる魅力ある学校づくり地域協議会が開催されました。今年度の事業及び決算報告や、過日実施しました学校マネジメント評価の集計結果等をもとに、本校の1年間の取組について委員の皆様にご審議いただきました。本校の課題として挙げられたことを改善していくために、次年度にどう取り組むとよいかについて様々なご意見をいただくこともできました。よい内容は継続して取組を推進していくとともに、新たな課題にも目を向けながら次年度の計画案作成を進めてまいります。

学校評価書につきましては、3月中に学校ホームページに掲載いたしますので、ご覧いただければ幸いです。